

❖ 煎茶

日本茶といえばふつう煎茶を指し、流通量も緑茶全体の70%余を占めています。

タンニン、カフェイン、ビタミン類、アミノ酸、葉緑素などを含み、とくにビタミンCの含有量は野菜や果実よりも豊富です。



健康に

❖ 煎茶器

随所で茶を煎(に)る自在の茶が煎茶の本領というわけで、一般に煎茶器は持ち運びに便利な小型のものが多く、上級煎茶や玉露は、ごく少量の茶汁を喫するもので、茶器もそれにふさわしい小さなものとなっています。

旅のお供に



携帯・急須セット 煎茶揃 SENTYA-Soroe



取っ手のないコンパクトな急須と、
小ぶりの茶碗2個を、
ジャストサイズ桐箱収納しました。

ベテラン陶芸家が心を込め、
工芸技術を駆使した器

手際よく優雅にお茶を楽しむ。
旅のお供に。ギフトにも喜ばれます。



セット内容:急須(宝瓶1)、茶碗(端反2)、桐箱



桐箱ロゴ例(レーザー加工)

収納袋製作いたします



宝瓶(ほうびん)は、取っ手の無い急須です。直接縁を持って使います。一般的にはぬるめの煎茶や玉露をいれるのに適していると言われています。この急須は縁が厚手に作られ、陶器の特性として断熱性があるので、番茶のような熱いお茶でもご利用いただけます。

急須、茶碗ともに黒マツト、飴釉(茶)のほか、織部(緑)、並白釉(白いグレー)、塩釉(青)などにできます。急須、茶碗ともにロゴ入れ絵付けができます。桐箱にはレーザーなどでロゴ入れができます。



黒マツト・面取り



黒マツト・ロクロ



飴釉・面取り



飴釉・ロクロ

煎茶揃セット仕様	
急須	形状:宝瓶(ほうびん)、容量:160ml、数量:1
茶碗	形状:端反(はたぞり)、容量:70ml、数量:2
桐箱	幅:10cm、奥行き:11cm、高さ:11cm
作家	後藤 茂夫(次ページ参照)
収納	巾着、手提げ収納袋制作します

益子焼笠間焼専門店 **益子や**
 店主 了戒 仁(りょうかい ひとし)
 〒323-0811 栃木県小山市犬塚 50-593
 電話 0285-24-5959
 E-mail hr@mashikoya.net



陶 芸 家

後藤 茂夫

GOTO Shigeo

1950年 栃木県那須町に生まれ
1970年 安田猛氏に学ぶ
1972年 栃木県益子町にて独立・築窯



陶土(つち)を作り 釉薬(くすり)を合わせ
轆轤(ろくろ)をひき 思いを込めて窯を炊く。

ゆっくりと時間をかけて納得の行く作品を仕上げる。
丁寧で、しっかりとした後藤作品は、2006年度益子陶芸展で
審査員特別賞を受賞。



《後藤茂夫 飴釉大皿》

GOTO Shigeo Large plate, amber glaze
2006年度益子陶芸展 審査員特別賞
選：濱田晋作

MASHIKO CERAMICS COMPETITION 2006
Judge's Special Award
Judge's Choice: HAMADA Shinsaku

